

8. 津山市議会の活動状況を知るには？

津山市議会の活動状況を市民にお知らせするために、1年に4回、具体的には、

2月・5月・8月・11月に、**つやま市議会だより**（通称「**みんちゃい**」）を発行し、

「**広報津山**」と一緒に、市内の各家庭に配っています。

また、津山市議会のホームページでも内容を見ることができます。



← 《つやま市議会だより「みんちゃい」》

《「みんちゃい」の記事の一例》 →

あの質問 その後どうなった!?

みんちゃい183号より（平成28年12月定例会）

「つやま人材大学校」の目的と効果は？

その時の答 → 産業と医療・福祉人材など、人材育成の仕組みをまちなかに構築することで、雇用とまちが活性化に寄与できると考え、昨年10月に「津山まちなかレレッジ」としてアルネ津山の地域交流センターにブランドオープンした。プロダクトデザイン講座、女性ワークショップ、子供向け講座など幅広いメニューによる産業・社会人材の育成に取り組んでいる。

防災FMラジオを利用して、行政情報を流すことの検討状況は？

その時の答 → 市内行政機関総数の修正、情報伝達手段の多様化などが期待できる。エフエムつやまと放送内容・経費等について、研究・協議を進めている。

その後の状況... 平成29年4月1日～7月31日まで、毎週土曜日と日曜日の定例（午後7時30分～午後8時55分、午後8時55分～）に5分程度、自動的に通常音聲で転送し、行政情報を放送した。9月1日からは放送日を拡大し、毎日放送している。

産業委員会 国際企業・文化観光推進ネットワーク 国際企業と産官 フードビル一帯整備について	委員会視察 昨年10月から11月にかけて各委員会の現地視察を実施しました。	経済文教委員会 経済対策本部 「IT推進、少子・高齢者対策について」 福祉・子育て推進部 福祉・子育て推進部について
国際水道委員会 国際水道委員会 国際水道委員会について 国際水道委員会について	広域圏官特別委員会 広域圏官特別委員会 広域圏官特別委員会について 広域圏官特別委員会について	学生委員会 学生委員会 学生委員会について 学生委員会について

美術大学生との意見交換会

～魅力あるまちづくりを目指して～

平成29年10月21日に美術大学生（31人）と議員の意見交換会を開催しました。学生と市民からは、津山市や議会に対しての様々な意見をお聞きすることができ、今後のまちづくりにとって多くのヒントを得ることができました。

平成29年10月21日に津山市議会議員と美術大学生との意見交換会を開催しました。学生と市民からは、津山市や議会に対しての様々な意見をお聞きすることができ、今後のまちづくりにとって多くのヒントを得ることができました。

- 町工、施設が少なくない、施設維持のためにもっと設備を充実させたい。
- 地域に若者や高齢者の施設があり、活動の場がある。
- 千手鍋にカーブミラーがなくて危ない。あってもいいんじゃないか。
- 自然の多さを活かしてほしい。自然環境を壊さないでほしい。
- 社会福祉委員会の受け入れができるようにしてほしい。また、そのための委員者の育成もしてほしい。

参加者の感想

- とても話しやすい雰囲気で、自分の意見を伝えることができました。
- 今後、学生と議会のつながりが、増える機会を考えていきたい。
- 津山のことに興味を持ってもらえる機会になったと思う。

「みんちゃい」のほかにも、津山市議会のホームページには、津山市議会のいろいろな取り組みの様子を載せているので、ぜひ見てくださいね。